

# 第13回学術及び総合情報処理センター 研究交流・連絡会議報告

富山大学総合情報処理センター

高井 正三

開催日時：

平成13年10月4日(木)13:30～16:50

開催場所：

富山大学黒田講堂会議室(1F)

参加者：

弘前大学2名，岩手大学2名，山形大学1名，茨城大学1名，図書館情報大学2名，  
筑波大学2名，宇都宮大学2名，埼玉大学1名，千葉大学2名，東京農工大学1名，  
東京工業大学1名，電気通信大学1名，横浜国立大学1名，新潟大学1名，金沢大学1名，  
福井大学1名，山梨大学3名，信州大学1名，岐阜大学3名，静岡大学1名，  
神戸大学2名，鳥取大学2名，岡山大学1名，広島大学2名，山口大学1名，  
徳島大学1名，愛媛大学1名，佐賀大学2名，長崎大学1名，熊本大学1名，  
鹿児島大学1名，琉球大学2名，富山大学2名 計33大学49名

(欠席：群馬大学)

資料等：

1. 第13回学術及び総合情報処理センター研究交流・連絡会議 参加大学と出席者名簿
2. 学術及び総合情報処理センター長会議，研究交流・連絡会議 開催校一覧
3. 第13回学術及び総合情報処理センター研究交流・連絡会議 討議資料  
(追加資料)  
(1) ホームページのリンクについて(アンケート集計)  
(2) アンケートから  
(3) 情報セキュリティポリシーに関するガイドライン  
(4) 大学におけるセキュリティ・ポリシーの策定とその実施方法(提案)
4. 「第14回学術及び総合情報処理センター研究交流・連絡会議」及び  
「第6回学術情報処理研究集会」に係る委員(案)
5. 「学術情報処理研究」JACN No.5 2001

会議次第：

1. 開会
2. 開催校挨拶 富山大学総合情報処理センター長 山西 潤一
3. 議長選出 富山大学総合情報処理センター助教授 高井 正三を選出
4. 自己紹介
5. 討論 センター運営における諸問題について  
(アンケート項目とその回答を参考に)
6. 次期開催校
7. 「第14回学術及び総合情報処理センター研究交流・連絡会議」及び  
「第6回学術情報処理研究集会」に係る委員の確認について

議事内容：

配付資料3のアンケート項目とその回答，追加資料を参考に，センター運営における諸問題について活発な質疑応答，事例報告，討論を行った。なお，要望については開催校でとりまとめてセンター長会議へ提言して，文部科学省へお願いしていくことを了承した。

## 1．昨年度の宿題から

ホームページへのリンクについて

「有り，各部局から，委員会等の判断で」のリンクを合計して算出していることの発言があった。

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1) 同窓会              | 17大学(48%)がリンクしている |
| 2) サークル             | 17大学(48%)がリンクしている |
| 3) 生協               | 12大学(35%)がリンクしている |
| 4) 教職員組合            | 4大学(11%)がリンクしている  |
| 5) その他の研究・教育目的以外の利用 | 15大学(44%)がリンクしている |
| 6) 非常勤講師            | 13大学(37%)がリンクしている |
| 7) 共同研究者            | 8大学(23%)がリンクしている  |
| 8) 名誉教授             | 9大学(25%)がリンクしている  |
| 9) その他の研究・教育目的の利用   | 18大学(52%)がリンクしている |

最終的にはアカウントを確保できるか否かでホームページの提供の可否が決まるが，公的にリンクを張る場合は，かなり少ないことが報告された。

5) その他の研究・教育目的以外の利用には，大学祭や事務系の会議，地域社会への貢献のための行事やイベントの紹介など，9) その他の研究・教育目的の利用では，学会や研究会，各種会議，公開講座，IT講習などの利用を想定していること。

## 2．全学的にキャンパスの情報化をどのように進めるか

事務の情報化を含め，キャンパスの情報化の一端を担う意味で総合情報処理センターが設置されてきたが，総合情報処理センターだけでは大学の情報化がなかなか進まなくなってきた。このような状況の中で，情報化を推進する組織として「情報委員会/情報化推進委員会」等を作って，キャンパスの情報化を進めてきている大学の事例として，筑波大学，広島大学，千葉大学，東京農工大学，富山大学の報告があった。

平成15年度からの独立行政法人化によって，学内定員の移動が可能になるが，現在のセンター組織が大学の組織改編によって変わってくることが予想されるとの認識に立ち，殆どの大学で情報化を進めたいと考えている状況が報告された。また，この件はアンケートの項目，

6. Webサイトの運用管理はどのように実施しているか？
7. 学務，入試その他の大学業務情報システムへのどのように関わるか？
8. センター教官の教育・研究・管理運営活動を上手に行う方法とは？
9. 独立行政法人化に向けたどのような取り組み，対応，計画を考えているか？
10. 組織のリストラクチャリングをどのように行うか？

などと関連があるので，これを考慮して進めたいとの発言があった。

### 3. ギガビット・ネットワーク・システムの設計，運用，管理上の問題点と解決策について

岐阜大学から20Mbpsに高速化した事例報告があり，高速化のための理由を挙げて頂いた．次いで福井大学から，福井医科大学と共同で45Mbpsに上げた事例の報告があった．信州大学からはノード校でも帯域制限がかかっている20Mbpsに押さえられているとの報告があった．討論の結果，ノード校以外の大学で最低20MbpsのSINET接続を要求していくことで合意した．また，筑波大学からは，SINETとSuperSINETの関係，今後の計画について明らかにして欲しいことの提案があった．その他の大学からもSINETとSuperSINETに関する情報の提供があり，この会議として，(1)現行のSINETノード校はSuperSINET後にどうなるのか．(2)SuperSINETの今後の計画はどのようになっているのか，を明らかにするよう要求していくことを決議した．宇都宮大学からはSINETに接続せず，民間プロバイダに接続していることの報告があり，回線接続事情により，種々の接続ケースのあることが明らかになった．

この他，キャンパス間通信に電力系，JGN，国土交通省や総務省その他の通信事業者の提供するダーク・ファイバーなどを使用しているケースが，信州大学，山形大学，山口大学，静岡大学，広島大学，山梨大学などから，その具体的な接続方法，使用例が報告された．討論の結果，今後のSINET及びインターネット接続について，国土交通省や総務省，民間プロバイダー，JGN，電力系，その他の第一種通信事業者の提供するダーク・ファイバーまたは回線を，各大学が自由に契約し使用することを保証して欲しいこと，をセンター長会議の議題として要求していくことを全会一致で了承した．

### 4. セキュリティ・ポリシーの策定について

(1)既に作成され，運用している場合は，その実施上の問題点を．

(2)これから策定する大学は，どのように策定するか？

富山大学から提案した「大学におけるセキュリティ・ポリシーの策定とその実施方法」を説明し，これを叩き台にして討論を行った．

この中で，停電対策について，岐阜大学，山形大学，山口大学から具体的な対処方法が報告された．

また，先日のセキュリティ・ポリシー・セミナーで，誰も守らないポリシーは作るな，と指導があったことの報告があった．

組織ID＝グループIDについて，できるだけ発行しない方針であったが，最終的には発行した例が，広島大学，富山大学，福井大学から報告された．長崎大学からはメーリング・リストで対応している例の報告があった．いずれにしても，責任の所在が曖昧な組織IDを発行したくないという

### 5. 独立行政法人化に向けたどのような取り組み，対応，計画を考えているか？

静岡大学から，地域のいくつかの大学の（総合）情報処理センターを集めて，一つのセンターを作り，各大学にサービスするのはどうか，という提案があった．

IPv6実験をするために，独立化したいこと．4Gbpsの回線には余裕があるので，大学で第二種電気通信事業者の資格をとって，サービスをやりたいこと，等の意見が出された．

## 6. その他

### (1) 組織の改編について

図書館と複合棟(案)で概算要求を出したがうまくいかなかった旨、静岡大学などから発言があった。資格面積がゼロの状態であり企業から場所を借りたいなどの意見があった。

この図書館との統合化の平成14年度概算要求については、情報処理センター協議会資料の「今後の計画」を参照してほしいこと。

### (2) 2(5)年後からの情報処理教育はどのように変えるべきか

高校は2年後から、従って大学は5年後から変える必要があることの提案があった。

### (3) 10年後の総合情報処理センター像を具体的に描いて欲しい(あなたの予想は当たるか?)

マイクロソフト社のOffice XPのライセンスについて、費用が膨大になるとの発言があった。

### (4) センターの情報システムと設備は今後どのように変えるべきか

ソフトウェアのライセンスの問題については、公開講座やIT講習で使えるライセンスを考えている大学が多かったとの発言があった。

## 7. 次期開催校について

山梨大学総合情報処理センターが受けることを了承した。なお、山梨大学は来年の10月1日をもって山梨医科大学と統合するので、10月の第1週を避けたいので、9月の最終週としたいとの発言があり、了承した。

## 8. 「第14回学術及び総合情報処理センター研究交流・連絡会議」及び

「第6回学術情報処理研究集会」に係る委員の確認について

原案通り了承された。

## 第5回 学術情報処理研究集会

開催日時 平成13年10月5日(金) 9:30~15:30

開催場所 富山大学総合情報処理センター4F ソフトウェア演習室

発表論文数 11件(発表15分, 質疑応答5分)

平成13年10月15日

第16回学術及び総合情報処理センター長会議への要望書

富山大学総合情報処理センター長  
山西潤一

第13回学術及び総合情報処理センター研究交流・連絡会議は平成13年10月4日(木)に全国33大学から49人が参加し、13項目の事前アンケート及びその集計結果を基に、センター運営における諸問題について、問題の提起とその具体的な解決策について、活発な質疑、応答、討論を行った。

その結果、以下の項目について、標記センター長会議へ要望書として提出し、文部科学省に要求していくことを了承した。

- 1.平成13年度からSuper SINETの整備が進められると聞くと、Super SINETの今後の展開計画、従来のSINETとの関係、従来のSINETの今後の計画について明らかにして欲しいこと。
- 2.ノード校以外の大学については、SINETへの接続回線速度として、最低限20Mbpsの予算措置を取り付けて欲しいこと。
- 3.今後のSINET及びインターネット接続について、国土交通省や総務省、民間のプロバイダー、JGN、電力系、その他の第一種通信事業者の提供するダーク・ファイバーまたは回線を、各大学が自由に契約し使用することを保証して欲しいこと。

以上。